

伊奈町新庁舎建設特別委員会

令和 8 年 7 月 1 5 日（水曜日）

1. 招集年月日

令和8年7月15日(水)

2. 場所

全員協議会室

3. 開会・閉会等時刻

◎開会 午前 9時25分

休憩 午前 9時39分

再開 午前 9時39分

休憩 午前 10時17分

再開 午前 10時29分

休憩 午前 10時33分

再開 午前 10時34分

◎閉会 午前 10時34分

4. 出席委員名

委員長 青木久男

副委員長 川内雅人

委員 富井篤弥、仲島雄大、木俣美千代、高橋まゆみ、武藤倫雄、山野智彦、大野興一、佐藤弘一

議長 上野尚徳

5. 欠席委員氏名

なし

6. 職務のため出席した事務局職員の職・氏名

事務局長 森田範仁 局長補佐 清野聡子

7. 説明のため出席した者の職・氏名

企画総務統括監 秋山雄一、企画課長 佐藤亮太、DX推進・新庁舎整備室長 瀬口悦史、DX推進・新庁舎整備室主幹 佐藤研吾

開会 午前 9時25分

○青木久男委員長 皆さん、おはようございます。

定刻前ですけれども、皆さんおそろいのようなので早速、新庁舎建設特別委員会を開催いたします。

委員の皆様、大変暑い中、ご足労いただきましてありがとうございます。今日は決めることが1点かなと思いますけれども、大分期日も差し迫っておりますので、速やかな議論の末、結論を得られればと思います。

ただいまから新庁舎建設特別委員会を開会いたします。

本日、町民の方から本委員会を傍聴したい旨、申出は今のところありません。伊奈町議会委員会条例第17条の規定に基づき、申出があった場合は許可したいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○青木久男委員長 異議なしと認め、許可することに決定いたします。

それでは議事に入ります。

1、議会フロアの什器について、執行部よりお願いいたします。

D X推進・新庁舎整備室長様、お願いします。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 D X推進・新庁舎整備室長の瀬口でございます。

委員の皆様、本日は委員会が臨時の形になりましたけれども、開催いただきまして誠にありがとうございます。また、お忙しいところ、お時間を頂戴いたしまして誠にありがとうございます。本日もどうぞ、よろしくお願いいたします。

着座にて失礼いたします。

早速でございますが、次第に沿いまして進めさせていただきたいと存じます。

初めに、次第の2、議事(1)議会フロアの什器についてでございます。

先日の委員会でいただきましたご意見等を踏まえまして案を作成いたしました。資料のほうをご覧ください。

初めに、1 ページ目の平面図でございます。

議員控室につきましては①、全員協議会室につきましては②、現庁舎の理事者側控室と第1委員会室と同等な役割となる会議室4-1と4-2を③として整理しております。なお、黄色で囲んでいる部屋につきましては床下に配線を収納できるOAフロアとなっております。

続きまして、2 ページ目をご覧ください。

こちらにつきましては、議会フロアの什器について、まとめたものになっております。

初めに、①議員控室什器についてでございますが、案を5つ作成しております。

初めに、案1といたしまして、一番最初にお話しさせていただきました転用可能と判定されたものをそのまま転用させていただく場合につきまして、クリーニング費用とアームチェアを1部購入するという部分につきまして費用としては約60万円かかるものでございます。

続いて、案2でございます。こちらはソファ形式で入れ替えたものでございます。金額につきましては全部合計で1,170万円、直近の単価と数量を見直した形で金額を1,170万円とさせていただきますいております。案1との差額につきましては60万円との差がありますので、1,110万円の増加となります。

続きまして、案3でございます。先ほどの案2のソファ形式のグレードダウンしたものでございます。こちらにつきましては合計730万円。案1との差額は670万円となっております。

続いて案4です。ソファ形式からテーブル・椅子形式で入れ替えたものになります。こちらにつきましては470万円でございます。案1との差額は410万円となります。

最後に、案5でございます。4のテーブル・椅子形式のグレードダウンしたのものになります。合計は約390万円。案1との差額は330万円となっております。

続きまして、同ページの②、左下の②です。

全員協議会室の什器の部分でございます。こちらの案は3つ用意させていただいておりますが、案1としましては、現在の形式に合わせて入れ替えたものにつきまして合計で1,510万円でございます。

案2につきましては、案1のグレードダウン、椅子をグレードダウンしたのものになりますが、1,360万円。案1との差額は150万円となります。

続きまして、案3でございます。案2のグレードダウンしたものです。椅子をさらにグレードダウン、あと執行部側のテーブルをグレードダウンしたものでございますが、合計1,100万円。案1との差額は410万円となっております。

続きまして、表の右下の③の部分でございます。会議室4-1及び4-2の什器でございますが、こちらの会議室につきましては、全員協議会室と椅子等の用途をそれぞれ融通し合う必要が用途としてございますので、この案を選択していただくということではなくて、全員協議会室で選んでいただいた案とグレードを合わせた計画とさせていただければと存じます。

3ページ以降につきましては、ただいまご説明しました案の平面図及びカタログの金額を

記載したものでございます。今回、説明のほうは改めてさせていただかない、省略とさせていただきます。ご不明な点がございましたら、この後ご質問をいただければと思います。

なお、議会フロアを含む新庁舎全体に使用する什器の調達につきまして、9月補正予算として上程させていただく予定でございます。スケジュールの都合上、誠に恐れ入りますが今委員会で議員控室及び全員協議会室の什器の案につきまして、いずれか決定いただければと存じます。

説明は以上でございます。

○青木久男委員長　ありがとうございます。

ただいまの説明について、ご質問等はございませんか。

武藤委員。

○武藤倫雄委員　資料のご提示ありがとうございました。

議員控室の什器についてなんですが、案4と案5のデスクチェアタイプの提案のほうなんですが、これを拝見しますとテーブルの幅が1,200ということで、このテーブルは4人で使う想定かと思うんですが、椅子が2つ入らないサイズになっているかと思います。1,200というのを、通常であれば1,500とかというサイズになるかと思うんですけれども、1,200というのがどうやって選定されたのか、今回の案の選定というのは担当課のほうでやられたのか、どこか事業所さんのアドバイスをもらいながらやったものなのか、そこも含めて伺います。

○青木久男委員長　執行部の答弁を求めます。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長　こちらのテーブルの長さ1,200という部分につきまして、什器の関係を、移転計画を委託しておりますイトーキと私どものほうで案を作成したものでございます。

1,200にした理由という部分につきましては、議員控室のスペースと20客という人数の中、現在の予定なんですけれども、その中でちょうどスペース等の都合も考えた上で、一応1,200の長さのものを5つという形で現在は計画とさせていただいたところでございます。

以上です。

○青木久男委員長　武藤委員。

○武藤倫雄委員　そうすると、事実上、使うにも2人並んで座って作業ができない、何かすることができないというような構成になるかと思うんですけれども、これは例えば、これは天

板サイズで1,200ですから、そこで脚を考えたら内寸はもっと狭いということで、実質2人、それから向かい合っただけの4人が座って何かをするというのはできない構成になっているかと思うんですが、これは1,500なり、アップパーサイズでもう一回出してもらるか、そちらに切り替えてもらうかというのが、お考え的にどうなのか伺います。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 ただいまカタログのほうで確認させていただきまして、1,200のさらにもうちょっと長いのが、次が1,500というのがございまして、もし1,500にして2人掛けにできるような長さにさせていただきますと、価格のほうなんですけれども、面上1万円しか変わらない部分なので、机と机の幅が、空いているところが少し狭くなるという部分がありますが、4人掛けのほうでもし優先させていただくのであれば、こちらの1,500という検討もさせていただければと思います。

○青木久男委員長 ほかに質問はございませんか。

山野委員。

○山野智彦委員 お願いします。

議員控室の案のチェアのほうの2つですね、17万円というのと19万4,000円というものの違いが分からないのでお願いします。

○青木久男委員長 暫時休憩します。

休憩 午前 9時39分

再開 午前 9時39分

○青木久男委員長 休憩を解いて会議を再開いたします。

DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 お待たせしまして申し訳ございません。

違いなんですけれども、脚の部分と肘の部分の塗装関係で少し違うような形になっております。樹脂のものと塗装してあるものの差のようだと、今カタログで確認したんですけれども、そういった部分の差になっているようです。

○青木久男委員長 山野委員。

○山野智彦委員 塗装と材質の違い程度という形ですね。

全体に価格がすごいびっくりするほど高いんですが、これはいわゆる定価ということですか。これで取引が進むんでしょうか。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 こちらにつきましては、現在カタログ価格、定価でお示しさせていただいております。この後、調達に当たって、恐らく入札の予定ではございますので、入札の率が少しかかった上で調達価格にはなる予定でございます。

以上です。

○青木久男委員長 山野委員。

○山野智彦委員 もう一点、この組合せですね。例えば、案5の2つあるチェアの安いほうのチェアと、案4のテーブルで2本脚のテーブルで長さを広げたものとか、そういう組合せは可能ですか。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 我々が案としてお示しはさせていただいたんですけれども、先ほど武藤委員さんからもお話ありましたとおり、使い勝手の部分で、長さの部分を少し長くしたりとか、あと組合せの話ということで、この場でもし委員さんのご意見の集約という形なりいただけるのであれば調整というのは可能かと思います。

○青木久男委員長 山野委員、よろしいですか。

○山野智彦委員 はい。

○青木久男委員長 ほかに。

富井委員。

○富井篤弥委員 何点か伺わせていただきます。

まず、①の案4と案5について、違いがまだよく分からないんですけれども、これは耐用年数については特に変わりはないような感じでしょうか。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 こちらのお示ししているものについては、一応メーカーも一緒になっていますので、耐久性についてはどちらを選んでいただいても基本的には差がないというふうには、こちらでは認識しております。

○青木久男委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 ありがとうございます。

椅子なんですけれども、なかなか高いというのが正直な印象なんですけれども、案4と

案5って、椅子の高さとか変えられたりするものなのでしょうか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 こちらは昇降機能がついておりますので椅子の高さも変えられるものでございます。

○青木久男委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 ありがとうございます。

テーブルについてなんですけれども、カタログには載っていないのかもしれませんが、も、それぞれの案4と案5の机の耐荷重って分かりますでしょうか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 耐荷重につきましてご質問いただいておりますが、今カタログのほうも調べているんですけれども、そちらの記載がないもので、もしかしたらJ I S規格で決まっている可能性はあるんですけれども、今お調べして、すぐご回答させていただくのは難しいというふうに、すみません、申し訳ございません。

○青木久男委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 分かりました。

ちなみになんですけれども、案4と案5がいいなと思ったのは、机の高さがそこそこあるので、地震とか災害が起きた際にすぐに下に潜り込めるかって、そういうところで耐荷重をお聞きした次第です。

委員長、すみません。③のほうも伺っても大丈夫ですか。

○青木久男委員長 全協のほうと関連するようになるんですけれども、③を聞きたいんですか。

○富井篤弥委員 そうですね。全協室のここについても今、質問時間ですか。

○青木久男委員長 はい、いいですよ。

○富井篤弥委員 続けさせていただきます。

続いて、全協室についてなんですけれども、1つ思ったところが議員及び三役側と執行部で机のグレードを変えている理由について伺います。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 グレードを変えている理由につきましてですけれども、やはり議員がお使いになる部分と、執行部についての部分は出したり入れたりとか、そういった部分も含めて頻繁に動かす可能性もある部分と、やはり議員がお使いになる部分について、長時間お座りになるという部分を含めて品質を高いものというふうな選び方をさせてい

ただいております。

以上です。

○青木久男委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 机のほうを伺ったんですけれども、今って多分、現状は全部机って同じ材質でございますよね。あまり値段としては変わらないんですけれども、連結のトラディカ連結Rって、この素材が安いバージョンにはないからなんだろうかね。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 こちらのRのちょうどこのあたりの部分につきまして、議員がお使いのものに対しての部位についてはワングレードで、塗装が違ったりとか長さが違うというような部分では価格とか品番が違うのはあるんですけれども、基本的には長さとか規格のところですね、なのでグレード自体は現在この1つしかない、カタログ上そういう形で確認しました。

○青木久男委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 分かりました。

先ほどの山野委員の質問とも関連するんですけれども、これは執行部さん側としては案1から案3の中で決めてほしいんでしょうか。それとも、案2のこの部分と案3のこの部分をくっつけて、うまく整理して、それを出すということも可能なんでしょうか。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 案1から3までのお示しさせていただいた部分で、まずそちらで決めていただければという部分で、こちらの中のグレード等を検討させていただいたところでございますが、実際、組合せ等も考えられるところではあるかと思いますので、ただなかなか、これはこうで、こっちはどうと入替えをいっぱいすることになると、なかなか意見の集約は難しいのかなというような部分もあったものですから、あくまで事務局側としてなんですけれども、3案という形でお示しさせていただいた部分でございますので、一応そういった形でよろしく願いいたします。

○青木久男委員長 よろしいですか。

○富井篤弥委員 はい。

○青木久男委員長 ほかにご質問ございませんか。

大野委員。

○大野興一委員 全体的なことでお聞きますが、多分、今の現状よりも随分、会議の形態と

というのが変わっていくのかなと考えているんですけれども、民間の企業なんかの様子を見ていますと、もうほとんどリモートの会議が多くなっていたり、そういう状態はどのように勘案して計画を立てているのかな。今の感じだと、現状の状態に進んでいくという感じのようなので、むしろそういう会議の形態が変わっていくのを想定しながら、あまり金をかけないようにしていったほうがいいんじゃないかなという感じがします。始まって、庁舎ができて動いていきますと、町の予算の補正予算等で取っていけば十分その間で取れていくことがあるんじゃないかと思うんですが、そのあたりをよろしく願いいたします。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 リモート等が進んで、会議室で対面で会う機会が変わっていくんじゃないかというようなお話をいただいたかと思うんですけれども、現状、例えば今、現庁舎なんですけれども、会議室は議員さんがお使いの部分と執行部が使っている部分とあるんですが、会議室自体は非常に慢性的に不足している状態になっています。例えば、ウェブ会議、オンラインで会議をする場合におきましても、オンラインでやるスペースですね、1対1でもし会議をするのであれば、例えばデスクの上でパソコンでいうのもできるんですが、やはり事業を進めていく上での会議ですと、執行部側でも複数の人数が一堂にウェブ会議でも入る場合がございます。というか、そういう場合がほとんどですので、やはり会議室というスペースについては、必要な部分については、個数としては現状では変わらないというか、不足の状態をどう改善していくかみたいな部分の中で新庁舎の会議室の数とか、そういった部分は検討させていただいておりますので、その辺はご理解をいただければと思います。

以上です。

○大野興一委員 分かりました。

○青木久男委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 よろしく申し上げます。

まず、今、新庁舎全体の什器をイトーキのカタログから選んでいるという状況なんですか。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 現状、イトーキのカタログベースで物としては選んでおりますが、実際の調達は恐らく同等品とか、そういう規格の話になりますので、メーカーさん指定ということではない、そういう予定では進めております。

○青木久男委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 分かりました。

ちなみに、全体の什器の金額というのは、おおよそ出ているのでしょうか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 今、委員さんにお決めいただいている議会フロアを含めて、ちょうどいろいろ選定中になっていますので、はっきりした金額というのは今申し上げられないような状況でございます。

○青木久男委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 議員フロア以外でもまだ今検討中のところがあるということですのでよろしいですか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 委員おっしゃるとおりでございます。

○青木久男委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 分かりました。

あと価格なんですけれども、カタログのほうの価格ということで、こちらは消費税が入っていない価格ですか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 委員の皆様には資料としてお出ししている金額につきましては、税込みになります。

○青木久男委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 カタログに載っている価格とは違っているということですね。カタログを見ていて同じ金額がないなと思ったので。それで分かりました。

もう一点です、今回、山下PMCをプロジェクトマネジメントとしてお使いになっているんですけれども、山下のほうではこういう支援というのはされないということですか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 什器の配置、いわゆる設計の図面上に机とかテーブル、キャビネットを落とし込むというところにつきましては、いろいろと山下PMCから知見をいただいておりますが、実際の調達ですね、お金の話とか物をどうするかという部分につきましては、山下PMCから意見は頂戴していないということになります。

○青木久男委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 以上です。ありがとうございました。

○青木久男委員長 ほかにございませんか。

武藤委員。

○武藤倫雄委員 先ほどの高橋委員のご質問の中で、ここに書かれている金額が税込み金額、カタログに税込みとあるんですが、カタログを拝見すると税込み金額に1.1倍していないですか、この数字。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 現状、価格側の今の物価上昇とかの部分がありまして、現在から実際に調達するまでの期間の間で物価が上がってカタログの金額が上昇する見込みがあるということで、事業者さん側から少し想定を上乗せした形で、現状数字を出させていただいている部分もありますので、そちらにつきましては、今後予算の中では下げていくというような形にはなるとは思うんですけども、現状はイトーキが想定している調達価格の部分になっているので、カタログから少し金額が上がっている形にはなっている状況でございます。

○青木久男委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 最初のお話で、現状のカタログ価格ですっておっしゃって今議論している中で、見込んで1割アップの金額をここに書きましたとなると、前提の差額とかの検討が変わってきちゃう部分があるかと思うんですが、それはイトーキから1割乗せて議論してくださいと言われているものなのか、担当課のほうで見越して1割乗せたのか、要は、現状議論する上で、現実的な金額は今日現在で言えば、ここから1割引きが定価だということの認識でいいのか、誰が上乗せしてというのを進めているのかというところ。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 イトーキのほうから、見積りに当たってカタログ値から調達までの期間の物価上昇等、中東情勢とかも含めた部分で価格の上乗せ分という形で10%が乗っているという状況で、お願いしますという形で話がありまして、協議した結果、一旦そちらのほうを乗せた形で、この数字は作らせていただいているという状況になります。

○青木久男委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 そうすると明確にしたいんですが、先ほどカタログに記載の価格が定価ですとおっしゃったのは違って、イトーキから示された見積り価格をここに載せられているということでお間違いないんでしょうか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 こちらにつきましては、カタログからイトーキのほうに見積りを頂く形になるんですけれども、そのときに物価上昇分を乗せた形になりましたので、10%、カタログ値より上乗せしての金額でお出ししたという形になります。

○青木久男委員長 よろしいですか。

○武藤倫雄委員 はい、結構です。

○青木久男委員長 ほかに質問ございませんか。

ないようですので、どうしましょう。分かりやすくこの表ができていると思うんですけれども、委員の皆さんからご意見を伺って、それで協議する、あるいは皆さん納得していただくというような形にしたいと思うんですけれども、いかがですか。

副委員長、何か質問があるようですね。

○川内雅人副委員長 進め方としては、今3つ、議員控室と全協と③の2つの部屋がありますけれども、1個ずつ討議していくという流れでいいですか。質問です。

○青木久男委員長 そういうことですか、それとも2と3は一括になるような話も先ほどありましたけれども。DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 1個ずつ決めていただくのがいいかとは思いますが、例えば価格差をご覧いただいた上で、例えば2と3をセットで考えたいというようなお考えも中にはあるかとは思いますが、最終的に順番というのはどちらから決めていただくというよりは、議員控室の什器については案幾つを採用していただいて、全協室と会議室4-1と4-2は連動するという形をもしご承諾いただけるのであれば、その部分の全協室の案1から3までがどこかというのが、あとは細かいところの設定が、武藤委員のお話もありましたので、あるかと思うので、それは最終的にそれを決めていただければ、順番については…。

○青木久男委員長 そういう話ですけれども、ご意見ございますか。

山野委員。

○山野智彦委員 全体を考えての具体案のたたきになるかもしれませんが、意見を言っちゃいます。

一応、什器は入れ替える機会なので新しくはしたい。ただ、予算が幾らでも増えてもいいというものでもないで、この組合せの中でなるべくプラスが増えないようなあたりを目指すべきかなという個人的な意見です。

そうすると、例えば議員控室のテーブルについては案4、2本脚のもの、椅子については

案5、2つあるチェアの安いほう。全員協議会室については、案2、グレードダウンしたもの。会議室については、一緒という原案ですけども、やはり会議室というのはあまり長いところではないというところもあるので、あまりいい椅子を普通は民間でも置かないんですよね。長々といても困りますよということで、そういう意味で、②の全員協議会室と会議室を分けていただくとすれば、会議室のほうを案3。これでいくと、多分トータルでプラス・マイナスは同じか、ややマイナスになるのかなというふうに思うので、一つの案としてご提案申し上げます。

○青木久男委員長　今、山野委員から案が出されましたけれども、そういう案で、DX推進・新庁舎整備室長のほうでは何かご意見ございますか。

DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長　会議室3と全員協議会室のグレードを変えてはどうかというご意見だったと思うんですけども、現状、使い方で想定されるものとしまして、全協室を例えば式典とかで使用するという想定、今も実際に使わせてもらっている現状あります。その中で、机等を一旦出して、いろんな方をお呼びするとき、例えば町功労者表彰のときがよくあるんですけども、机は出して椅子だけを並べるようなケースがあるんですね。そういったときに、会議室4-1と4-2のほうから椅子を補充して、並べてやる可能性が今の現状の運用だとあるので、そういったときに椅子がグレードが下がっちゃうとお客さんとか表彰式とかでおかけになる方の椅子が分かれてしまうという状況は、なるべく避けたいなというような状況ではあるので、こういった形で用途に合わせて保管できるようにグレードを合わせたいというところで、今、事務局としてはお話しさせていただいたところです。

○青木久男委員長　よろしいですか。

○山野智彦委員　はい、そこは理解しています。

○青木久男委員長　そうしますと、まだご発言のない方もいらっしゃいますけれども、どうしましょう。

山野委員。

○山野智彦委員　ちなみに、会議室を案2で合わせると、ここで当初よりマイナス300万円で、さっき言った議員控室の組合せでいくと多分400万円、もうちょっとプラスですかね。

○青木久男委員長　DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長　費用でなるべく増減がないような形でということで今いろいろアイデアをいただいているところだと思うんですけども、1つ補足というかご提

案いただいたもとの話の中で、正副議長の机を購入でなくて転用にしていだけるという多分お話だったと思うんですけれども、そちらが2つの机を転用していただきますと130万円ダウンになるんですね。そういった部分で、この表の中には見えないところなんです、議員様の申出から費用のダウンというか削減の部分も出ておりますので、そういったところも含めてご検討いただければと、改めて思います。

よろしくお願いします。

○青木久男委員長 山野委員。

○山野智彦委員 今の話ですと、②の全協で150万減、③の案2で150万円減、さらに正副議長席の机の転用でマイナス130万円、430万円ぐらいのマイナス。そうすると、さっき言った議員控室のほうを案4のテーブルと案5の椅子でやると、ほぼほぼとんとんぐらいではないかなというところ、という理解でよろしいですか。

○青木久男委員長 それでは、委員の皆様、ほかにご質問ございませんか。

議長、確認です。

○上野尚徳議長 今いろいろあった中で、武藤委員がおっしゃっていた部分のワイド1,500、これは奥行きもあれだと思えるんですけれども、案4のほうは奥行きが750、これが多分600ぐらいなんだと思えるんですよね、きっと。だから、この状況で面向かいに座るという部分になってくると750があってもという部分はあるのかなとは思えるんですけれども、それを念頭に置いて案4も案5も机のサイズをワイドだとか奥行きだとかというのは両方とも、もう少し選べる、後で選ぶのか、今そこまで決めちゃうのか分からないんですけれども、それを前提で決を採るという、サイズは変えられるという前提で……。

○青木久男委員長 1万円ぐらいしか変わらない……。

○上野尚徳議長 ただワイドが1,200だからそれを1,500にしたい。案5のほうは600。けれども、机もどっちにしても広くしたいというのは、そうなんですよ。1,500なら1,500のほう、750なら750ぐらいないと。こちら側に2人座るわけですよね。

最低でもそれぐらい、それでもちょっと近いなと気がするけれども。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 テーブルの長さとお話だと思えるんですけれども、今カタログで確認したんですけれども、例えば今お見せしているのは1,200の750ということなんです、1,500の900というのが、750の次が900なんですけれども、それだと1脚当たり2万円増という形なので、椅子の引き幅とかの部分についてはあれなんですけれども、机の

使い勝手というんですかね、そういった部分をもし優先されるのであれば、プラス2万円掛ける5なので、その分が乗ってくるという部分ではありますが、その選択はできます。

○青木久男委員長 できるということ。

議長。

○上野尚徳議長 今回、選んでいただくものは、机だとか椅子のグレードの部分で、机に関しては大きさは変えられるという決め方ということではよろしいですかね。

○青木久男委員長 そういう理解でよろしいですか。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 予算の要求の中で先ほどいただいた1,500と900に、机を大きくした形で2万円プラスの5個分の増額した形で予算としては出させていただければ、ということではよろしければ、そのように調達のほうを進めていくような形でさせていただきたいと思います。

○青木久男委員長 それでは、いずれ決めていただくんですけれども、そのときに、その旨をおっしゃっていただくか、付け加えるか付け加えないかということも決めたいと思います。

仲島委員。

○仲島雄大委員 金額が総じて高いんですね。同じグレードぐらいのもので、金額が市場だとどれぐらいなのかって調査は事前にされているんですか。イトーキの金額で出てきているけれども、例えば別のメーカーだったらもっと安いとかというような。

総額で、入札のときにどんな形になるのか分からないんですけれども、一般の感覚だと金額が高過ぎるんで、これで入札するのか、それとも、その辺のところを執行部のほうで考えて入札するのか、あくまでも議員に提出する上で参考値として出しているのか、本当に入札に係るときには、金額の想定、椅子が17万円だって考えられないですね。普通、デスクチェア買ったとしても、2万、3万円出せば結構いいもの買えるんですね。それが、どれぐらいもつのか私は分からないんですけれども、一般の感覚、私たち議員だったとしても、日常使っている中で、この金額というのは多分皆さん高いだろうと思っている部分があると思うんですね。

あくまでも参考値として出しているのか、実際に入札をするときにはこの金額をベースにして出してくるのかによって、私たちが選べるのは種類とか何かを選ぶのだったら構わないと思うんです。金額がどのぐらいの目安なのかと議員側が言ったから形になっていると思うんですけれども、かなり市場価格から離れていますし、この後、どういうふう

して市場が変わってくるのかと言っても、5年も6年も先じゃないので、そんなに極端には変わってこないんじゃないかなと思って。逆に、大手のメーカーだったら価格はある程度ですけれども、競争が激しくなっているんで、下げているところも意外にあったりする認識でいるものですから、市場調査をした上での、この後の提案になってくるのか、私たちが選べるのは、どこまでなのか、種類だけ選ぶような形になるのであれば、私チョイスはできると思うんですけれども、金額まで含めてってなるとあくまでも目安だけれども、絶対入札したときなんかどうなってくるのか、変な話、私、自動車ディーラーの会社にて、新店舗いろいろやったりなんかするんですけれども、什器なんて金額あってないようなものですからね。そこのところをどう捉えているのか教えていただけると。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 今回、什器の調達に当たりまして、イトーキとベースに金額とか、物の調整をさせていただいておりますが、例えば、ほかに大手ですとコクヨとかオカムラという什器メーカーがございます。当然、品質が落ちるであろうという部分の中でも安いものということも当然あるんですけれども、役所というか、一旦入れてしまいますとなかなか新しく買い換えるというのはできない部分の中で、しっかりした長もちするものということと、仕事というか、長時間座るケースもありますので、そういった部分の座り心地等も考えますと、こういうイトーキであるとか、そういった部分を基準にまずは考えさせていただいたという部分でございます。

そのほか、新たに庁舎を建てるようなところの什器の調達関係も、こういった部分、同等なイトーキであるとか、そういったところを基準に考えているところがありましたので、そちらのほうを参考にさせていただいて、今回こういった形で計画をさせていただいているところでございます。

以上です。

○青木久男委員長 仲島委員。

○仲島雄大委員 おおむね理解はすんですけれども、行政だからという感覚が私は分からない部分があるんですね。一般の企業として比べたときに、行政だから高くてもいいとか、品質が保たれなくちゃいけないという部分というのはやっぱり今の時代には合わなくて、議員たちが使う机とか椅子って頻度が低い部分も、汎用で使うのかもしれないかもしれませんが、そうじゃない部分も結構いろいろあると思いますんで、金額の部分を抑えるということを考えるんだったら、いいものというよりも世間一般的なものという感覚のほうが私は近いと思いますの

で、もう少し金額の部分に関してはいろいろ調査したりとか、ほかの自治体の状況を見据えて今お話しいただいたような形で検討していただければいいんじゃないかなと思います。

ありがとうございました。

○青木久男委員長 よろしいですか、仲島委員。

○仲島雄大委員 いいです。

○青木久男委員長 ほかにございませんか。

それでは、質問も出尽くしたようでございますので、暫時休憩いたしまして、自由に討議していただいて、まとめたいと思うんですけども、いかがでしょうか。

〔「はい」と言う人あり〕

○青木久男委員長 それでは、暫時休憩いたします。

休憩 午前10時17分

再開 午前10時29分

○青木久男委員長 休憩を解いて会議を再開いたします。

休憩中にいろいろとご意見を伺いました。

話が集約できそうですので、どなたか発言ございませんか。

山野委員。

○山野智彦委員 それでは、案ですね。

まず、議員控室のテーブルにつきましては、案4の2本脚のもので、ただしサイズを1,500掛ける900のものにしていきたい。チェアについては、案5の17万円のを希望という形にいたしたいと思います。

全員協議会室と会議室につきましては、案2でいっていただければと思います。

あとは、入札や調整をお願いできればと思います。

○青木久男委員長 そういう案が出ました。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○青木久男委員長 異議ないものと認め、このように決定いたします。

次に、2その他についてです。

執行部から連絡事項等ございますか。

〔発言する人なし〕

○青木久男委員長 ないということです。

委員の皆様方から何かございますか。

富井委員。

○富井篤弥委員 1点質問があります。

忠次公像の設置箇所に関する協議の進捗について伺います。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 ご提案いただきました外庭というところに今、設置計画があるんですけども、今現在、観光協会とかのお話の中ですけども、外構計画とかとトータルで考えていくという部分になっていますので、今一度、また、もし新たな位置とか、そういった部分が考えられるようなところがありましたら、また別の機会でご報告させていただければと思います。

お願いいたします。

○青木久男委員長 よろしいですか。

高橋委員。

○高橋まゆみ委員 1点お伺いします。

議会フロアの什器についてという一番最初の全体が載っているページを見ていただきたいんですけども、左側のほうにハトコットとかハト小屋とかあるんですけども、こちらご説明いただいてもよろしいですか。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 ハト小屋とハトコットという、聞き慣れない、本当にハトがいるのかみたいな部分があると思うんですけども、これは機器の出っ張りのスペースというか、中に必要な機器が入るんですけども、そこはフラットじゃなくて少し張り出しているとか、そういった部分のスペースのことをハト小屋と専門的な用語で言うそうで、そのハト小屋の商品名がハトコットということであるということでした。設計の中に入っていて非常に分かりづらい用語だったんですけども、専門用語でそういう形になっていますので、よろしくお願いします。

○青木久男委員長 分かりました。

ほかに、委員の皆さんはございませんか。

〔発言する人なし〕

○青木久男委員長 なければ、ここで執行部の退席をお願いいたします。
暫時休憩いたします。

休憩 午前10時33分

再開 午前10時34分

○青木久男委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。
以上で本日予定されていた内容は全て終了しました。
閉会の前に、副委員長より挨拶をお願いします。
副委員長。

○川内雅人副委員長 お疲れさまでした。

○青木久男委員長 これをもって閉会とします。
お疲れさまでした。

閉会 午前10時34分